（資料1） 実施計画進捗管理資料

表の見方

平成30年度事業結果(担当課別)

番号…基本施策－施策の方向－施策
予算"－"…当該事業費のみの予算額が算出できないもの

評価 S…目標以上に実施、目標以上の効果を上げ実施
A…目標どおり実施
B…一部目標未達成、目標以下の効果で実施
C…大部分目標未達成

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
1	2-1-5	総務課	電話待受BGM	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	0	0	庁内電話の待受音として「月の沙漠」を活用した。	A	高砂ゆかりの人物である佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。
2	2-1-5	総務課	庁内BGM	昼休み時間に「月の沙漠」などの童謡をBGMで流す。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を流す。	0	0	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を活用した。	A	高砂ゆかりの人物である佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。
3	3-3-3	総務課	後援申請の案内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義 の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することを目的とする。	申請に応じて	0	0	承認件数133件	－	－
4	1-1-1	人事課 文化スポーツ課 生涯学習課	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	0	年1回（4月）実施した。	A	新任職員に対して、謡曲「高砂」やゆかりの人物について紹介し、理解を深めることができた。
5	1-1-1	秘書担当	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	10	10	市制施行記念式典、新春交礼会、高砂未来研究会親睦スポーツ大会、高砂浜風駅伝において、謡曲「高砂」を謡った。	A	目標通り、4回実施し、幅広い年代の方に謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。
6	3-2-1	広報広聴担当	情報発信の充実	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	ホームページアクセス数（サイト全体）2,222,000件 フェイスブック登録者1,800件	1,491	1,366,200	毎日、フェイスブックへ最新の情報を発信し、市のPRに努めた。また、ホームページのキービジュアルを利用し、イベント案内や市政情報の発信を行った。ホームページアクセス数（サイト全体）3,368,092件。フェイスブック登録者1,839件。	A	アクセスしやすいホームページの運用に努めた。また、ホームページやフェイスブックで最新の情報をタイムリーに更新し、提供することで、イベント等への参加者の促進を図ることができた。
7	3-3-2	資産税課	文化財の固定資産税及び都市計画税の減免	文化財に指定された建築物の税を減免する。	税の減免により文化財の保護活動を支援する。	－	－	－	該当がなかった。	－	今後、文化財指定された場合、税の減免を行い、文化財保護の支援を図ります。
8	1-2-2	市民活動推進課	たかさご万灯祭でのボランティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	0	登録者及び登録団体（3団体）に、万灯祭でのボランティアにご参加いただいた。（延107人）	A	高砂市民ボランティア登録制度を活用し、地域の文化活動へ積極的に関わる人材の育成が図れた。
9	3-1-2	市民活動推進課	市民ギャラリー「あいぽっと」の活用	本庁舎1階市民室の一部を活動の発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る	24団体	0	0	13団体（展示実施件数は、市の事業を含め、24件となった。）	A	市の事業に関する情報発信の件数が多くなったことにより、団体数は目標には届かなかったが、市民の文化芸術活動や市民活動の啓発を図ることができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
10	3-3-2	市民活動推進課	市民提案型地域協働推進事業「夢のシロ」補助金	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し補助金を交付する。	市民の個性を活かす市民参画都市高砂をめざし、市民の豊かな発想による魅力的なまちづくりを推進するとともに、市民活動のさらなる活性化と地域力の向上を図る。	予算の範囲内で多くの団体に活用してもらう。	1,000	1,000,000	補助対象団体(3団体)に「夢のシロ」事業の目的を達成する事業に補助金を交付した。	A	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し、補助金を交付し、市民活動の活性化と地域力の向上を図ることができた。
11	1-1-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編 6回 講座編 4回 寺子屋編 1回 謡曲編 5回	76 （総額）	62,083 （総額）	活動編6回、講座編3回、寺子屋編1回、謡曲編5回の講座を開催し、延408人が参加した	A	台風により講座編を1回中止としたが、各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。
12	1-1-1	文化スポーツ課	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」 5回 会議前 2回	0	0	・高砂学「謡曲編」を5回開催した。 ・文化振興審議会開催前に全員で謡曲「高砂」を謡った。 ・謡曲高砂普及委員会開催時に委員全員で謡曲「高砂」を謡った。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を謡う機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育めた。
13	1-1-2	文化スポーツ課	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	6回	1,171	1,107,760	年6回実施し、認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児781人が参加した。	A	古典芸能である能狂言や謡曲「高砂」に触れる機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着や誇りを育めた。
14	1-2-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師	市民講師を募集し、「高砂学」にて講義や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編 6回 講座編 4回 寺子屋編 1回 謡曲編 5回	76 （総額）	62083 （総額）	活動編6回、講座編3回、寺子屋編1回、謡曲編5回の講座を開催し、延408人が参加した。	A	台風により講座編を1回中止としたが、地域で活動している市民を講師として活用し、高砂の歴史や文化について知識や技術の普及することができた。
15	1-2-2	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師 （再掲1-2-1）	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編 6回 講座編 4回 寺子屋編 1回 謡曲編 5回	76 （総額）	62083 （総額）	活動編6回、講座編3回、寺子屋編1回、謡曲編5回の講座を開催し、延408人が参加した。	A	台風により講座編を1回中止としたが、各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。
16	1-3-5	文化スポーツ課	ラトローブ市との姉妹都市交流	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市から親善大使を受け入れ、交流する。	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市と友好親善を深めるとともに、国際理解や関心を高める。	10人	123	122,326	ラトローブ市の親善大使の受入は、次年度へと延期となった。ラトローブ市長表敬訪問の受入を行った。	A	ラトローブ市側の都合により、親善大使受入事業は、次年度へ延期となったが、ラトローブ市長表敬訪問の受入を行い、ラトローブ市との相互理解を図ることができた。
17	2-1-2	文化スポーツ課	文化奨励賞、文化功労賞	・文化賞検討委員会を開催し、文化奨励賞等を推薦する。 ・文化連盟より文化功労賞の推薦を依頼する。	文化の興隆に貢献した者等を表彰制度により顕彰する。	文化奨励賞 2人 文化功労賞 5人	41	27,997	文化功労賞2人を推薦した。	A	文化賞検討委員会を開催したが、候補者の推薦には至らなかった。また、文化連盟より文化功労賞の推薦を受け、文化の興隆に貢献した方を顕彰することができた。
18	2-1-3	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」 （再掲1-1-1）	市民講師による案内でまち歩きをウォークラリー形式で行い、高砂市内の文化財建造物や史跡を見学する。	まち歩きを通して高砂市内の文化財建造物や史跡に関心を持ってもらう。	年1回 （高砂学活動編）	5	2,150	ウォークラリーを実施し、親子を含む36人が参加した。	A	クイズ形式のまち歩きを通して、高砂市内の文化財建造物や史跡に関心を持ってもらうことができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
19	2-1-5	文化スポーツ課	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。 ①高砂文化教室「高砂学」夏季講座編（高砂の現代の俳人達、河合義一、入江樵風・尾崎庄兵衛）、活動編（宮本武蔵・伊織）の実施 ②文化まつり事業において、佐々木すぐるの展示を行う。	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	①4回 ②1回	①20 ②0	①8,500 ②0	①高砂文化教室「高砂学」講座編（入江樵風、尾崎庄兵衛）、活動編（宮本武蔵・伊織）を実施した。 ②市民音楽祭において、展示を行った。	A	事業の実施や活動団体の紹介等を行うことで、高砂ゆかりの人物について顕彰を行うことができた。
20	2-2-3	文化スポーツ課	ふるさと文化財案内板（標柱）	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱（案内板）を設置する。 また、案内板の周知を行う。	標柱（案内板）により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	広報、ホームページで周知する。	0	0	新指定がなかったため、案内板の増設はなかった。 ホームページに掲載した。	A	既存のふるさと文化財についてホームページに掲載し、周知を図ることができた。
21	2-2-4	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」（子ども寺子屋）	申義堂を活用し、夏休みに小学生を対象に、お琴と狂言の体験教室を行う。	伝統文化に触れるとともに、文化財を周知・啓発する。	年1回	0	0	子ども寺子屋を開催し、12人の参加者があった。	A	伝統文化の体験を、申義堂で開催することにより、子ども達が文化財について理解を深めることができた。
22	2-2-6	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」謡曲編	市民講師による謡曲教室を開催する。	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの人が謡えるようにする。	5回	10	7,500	謡曲編を5回実施し、20人が参加した。	A	初めての受講者もあり、市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの方が謡えるようになった。
23	2-2-6	文化スポーツ課	謡曲「高砂」のCD配付	市民課窓口において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	400件	86	85,360	婚姻届を提出した方に謡曲「高砂」のCDを241枚配布、市美術展入賞者65人など、謡曲「高砂」のCDを合計400枚配布した。	A	多くの方に謡曲「高砂」を聴く機会を設け、謡曲「高砂」のPRすることができた。
24	2-2-9	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」（再掲1-1-1）	市民講師による料理教室を行う。	高砂の海で獲れる海産物について学ぶ機会を設ける。	活動編1回	2	1,000	料理教室を開催し、12組25人が参加した。	A	料理教室の開催を通じて、高砂の海で獲れる海産物について学ぶ機会を提供することができた。
25	2-3-4	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」謡曲編（再掲2-2-6）	市民講師による謡曲教室を開催する。	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの人が謡えるようにする。	5回	10（再掲）	7,500（再掲）	謡曲編を5回実施し、20人が参加した。	A	初めての受講者もあり、市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの方が謡えるようになった。
26	3-1-1	文化スポーツ課	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,800人	3,122	2,746,075	275人から作品出品があり、196点を会場に展示した。3日間で1,736人の来場者があった。	A	前年度に各分野で大賞を受賞した方の展覧会も同時開催し、優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。
27	3-1-1	文化スポーツ課	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	16団体	1,809	1,500,910	16団体が文化まつり事業を実施した。	A	各団体が文化まつり事業を実施し、活動の成果を発表することで、団体活動を活性化させることができた。
28	3-1-2	文化スポーツ課	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	3件	0	0	文化会館の展示スペースを活用し、高砂学の案内や、文化まつり事業などの文化事業の展示を行った。	A	文化会館の展示スペースを活用し、市内の文化活動について周知を図ることができた。
29	3-1-3	文化スポーツ課	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	－	－	慰問への調整の問い合わせはなかったが、各種文化関係団体が福祉施設等への訪問し、慰問を行った。	A	各種文化関係団体が福祉施設等へ訪問し、それぞれの団体の活動について発表を行うことができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
30	3-1-3	文化スポーツ課	高砂市美術展（再掲3-1-1）	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,800人	3,122（再掲）	2,746,075（再掲）	275人から作品出品があり、196点を会場に展示した。3日間で1,736人の来場者があった。	A	前年度に各分野で大賞を受賞した方の展覧会も同時開催し、優れた芸術作品に触れる機会を提供することができた。
31	3-1-4	文化スポーツ課	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	2回	0	0	高砂学の講演等を通して、文化団体の活動を紹介した。	A	高砂学の講演等を通して、文化団体の活動を紹介し、周知を図ることができた。
32	3-1-9	文化スポーツ課	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。
33	3-1-9	文化スポーツ課	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	市内外の方に文化施設や市民ギャラリーの紹介するとともに、調査を行った。	A	市内外の方に活動・発表の場を紹介し、文化活動団体の支援ができた。
34	3-2-1	文化スポーツ課	広報たかさごへの掲載	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	45件	0	0	広報たかさごにイベント情報（案内・報告）を55件掲載した。	A	広報たかさごに掲載して、情報発信し、多くの方に周知を図ることができた。
35	3-2-1	文化スポーツ課	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	掲載件数25件	0	0	ホームページにイベント情報（案内・報告）を30件掲載した。	A	文化スポーツに関するイベントや講座の募集、実施報告をし、多くの方に周知を図ることができた。
36	3-2-2	文化スポーツ課	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	0	0	広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。	A	イベント案内等が新聞をに掲載されたり、BAN-BANテレビで放映され、多くの方に周知を図ることができた。
37	3-2-3	文化スポーツ課	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	市内公共施設等にポスター展示やチラシ配布を行った。	A	多くの施設利用者に対して、周知を図ることができた。
38	3-2-3	文化スポーツ課	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	0	0	イベント情報など各種資料を作成し、イベントや講座において配布した。	A	イベント等を通して、市民等に対して、高砂市の最新の文化情報について周知を図ることができた。
39	3-2-6	文化スポーツ課	活動団体（個人）の情報収集	各種イベント等をとおして、文化に関わる団体（個人）の情報収集を行う。	文化に関わる団体（個人）の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイディア等を取り入れる。	1件	0	0	広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。	A	イベント案内等が新聞に掲載されたり、BAN-BANテレビで放映され、多くの方に周知を図ることができた。
40	3-2-7	文化スポーツ課	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	市民・団体間の連絡調整の場を設定	0	0	郷土史研究活動を行う市民が主体となり、定期的に情報交換を実施した。	A	定期的に情報交換を実施することで、市民の主体的な活動の推進を図ることができた。
41	3-3-1	文化スポーツ課	高砂市文化振興審議会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	2回	239	204,835	文化振興審議会を2回開催し、文化事業の進捗管理及び次年度事業の検討を行った。	A	文化事業の進捗管理及び次年度事業の検討を行った。 文化振興によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進を図ることができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
42	3-3-2	文化スポーツ課	文化連盟等への補助金	文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	各文化活動を支援することにより、文化振興を図る。	16団体	792	704,000	文化連盟加盟団体（16団体）が行う事業に対し、補助金を交付した。	A	補助金を交付することにより、加盟団体の文化活動を支援することができた。
43	3-3-3	文化スポーツ課	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時	0	0	各種文化団体に対して、後援申請の案内を行った。	A	文化連盟加盟団体や来庁者に案内し、団体の文化活動の支援することができた。
44	3-3-5	文化スポーツ課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	1件	0	0	市美術展において神戸新聞社賞を設け、表彰状と盾を提供いただいた。	A	企業と連携し、市美術展の充実を図ることができた。
45	3-4-1	文化スポーツ課	文化会館・文化保健センターの施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①文化保健センターエレベーター改修工事、屋上防水工事 ②指定管理者による小修繕	①19,901 ②500	① 19,119,240 ②5,016,805	①文化保健センターエレベーター改修工事、屋上防水工事 ②指定管理者による小修繕を行った。	A	市民の文化活動を支援し、安全・安心に利用できるよう、計画的に文化施設の整備を行い、施設の適切な維持管理に努めた。
46	4-1-3	文化スポーツ課	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	1回	0	0	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。
47	4-2-2	文化スポーツ課	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載、ポスター、チラシの配布を行う。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	4件	0	0	宍粟市が実施する事業（4件）について、広報掲載やポスター・チラシの配布を行った結果、14人の新規参加者があった。	A	広報等を通して、広く情報提供をすることにより、宍粟市のことを市民に周知し、宍粟市への訪問し、交流する機会を提供することができた。
48	3-3-1	文化スポーツ課	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	1回	0	0	文化連盟等、各種文化団体の会議の開催を支援し、行政との連絡調整を行った。	A	会議等の開催の支援や連携を行うことで、各種文化関係団体の運営を円滑に進めることができた。
49	2-1-3	文化スポーツ課（スポーツクラブ21）	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	－	－	スポーツクラブ21が米田地区において交流ウォーキングを実施した。（1回）	A	交流ウォーキングを実施し、ウォーキングマップの活用及び市内の歴史遺産の周知を図ることができた。
50	1-3-6	文化スポーツ課（スポーツ少年団）	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	月2回	－	－	月2回実施し、陸上のほかセタ、野菜作り体験等、文化活動も行った。	A	伝承遊びほかさまざまな活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることで地域文化の関心を高めることができた。
51	1-1-2	文化スポーツ課（高砂観月能子ども仕舞実行委員会）	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	（文化スポーツ課）募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。 伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	－	－	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露した。	A	（文化スポーツ課） 子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。
52	1-3-1	文化スポーツ課（文化連盟加盟団体）	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回	－	－	市民音楽祭に中学校の合唱部が出演した。（1回）	A	市民音楽祭に参加し、発表する場を設けることで、感性を磨き、芸術活動の楽しさへの理解を深められた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
53	4-2-1	文化スポーツ課（高砂市文化連盟・各実行委員会）	東播磨文化団体連合会事業※2	各大会に参加する。	東播磨の各団体と合同で大会を実施し、文化交流をすることにより、活動を広げ、深める。	高砂主催なし その他8事業	－	－	文化連盟加盟団体が各大会（7事業）に参加した。	A	1事業は荒天により開催が中止となったが、各大会への参加し、交流することで活動の幅を広げることができた。
54	1-2-1	文化スポーツ課（東播磨文化団体連合会）	文芸誌「東はりま文化子午線」の発行	専門家の知識、経験を活かし文芸冊子を発行する。	市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を提供し、文芸の普及と向上を図る。	年1回	－	－	東はりま文化子午線第42号が発行された。	A	多くの市民の作品が掲載された、東はりま文化子午線第42号が発行され、優れた作品が受賞した。
55	3-3-2	文化スポーツ課（文化会館）	文化会館、文化保健センターの優先利用及び利用料金の減免	・文化まつり事業については、優先利用、利用料金の減免をする。 ・文化連盟加盟団体の行う事業は、利用料金の減免をする。	優先利用、利用料金の減免により、文化活動を行う団体を支援する。	16事業	1,017	796,910	文化連盟加盟団体の実施する15事業について、文化会館等の優先利用、利用料金の減免、施設予約の調整等を行った。	A	文化会館等の優先利用等を行うことにより、加盟団体の文化活動を支援することができた。
56	4-1-1	文化スポーツ課（文化会館）	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	－	－	－	ダンスコンテスト等の事業のほか、童謡コーラスやダンス等講座事業を開催した。	A	さまざまな分野の講座やイベントを実施し、多様な文化に触れる機会を提供できた。
57	2-2-6	文化スポーツ課（謡曲「高砂」普及の会）	謡曲「高砂」普及の会	・謡曲「高砂」の普及について協議する。 ・謡曲「高砂」のCDの制作、販売	謡曲「高砂」に親しみ、市民の「謡」として根付かせる礎を醸成する。	謡曲「高砂」の普及	－	－	年2回開催した。	A	謡曲「高砂」を普及させるための事業等について協議し、尉姥祭にて謡曲大合唱に参加した。
58	2-2-8	文化スポーツ課（謡曲「高砂」普及の会）	謡曲「高砂」普及の会（再掲2-2-6）	・謡曲「高砂」の普及について協議する。 ・謡曲「高砂」のCDの制作、販売	謡曲「高砂」に親しみ、市民の「謡」として根付かせる礎を醸成する。	謡曲「高砂」の普及	－	－	年2回開催した。	A	謡曲「高砂」を普及させるための事業等について協議し、尉姥祭にて謡曲大合唱に参加し、謡曲「高砂」に親しむ機会を提供することができた。
59	1-3-1	文化スポーツ課（高砂マラソン大会実行委員会）	高砂マラソンポスター	ポスターの募集を行う。	マラソンへの関心を高めポスター募集を通して子ども達が芸術作品を発表する機会を提供する。	年1回	－	－	市内各小学より537点の応募があり、実行委員会で選考し、1点が高砂マラソンのポスターとして採用された。	A	ポスターの募集を行い、高砂マラソンにて表彰・掲示を行い、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。
60	3-3-4	文化スポーツ課ほか	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議 月1回 ・運営委員会 年1回 ・事業随時	0	0	（文化スポーツ課） 月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	（文化スポーツ課） 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整を行うことで、文化団体が活動しやすい環境整備を図ることができた。
61	3-3-4	文化スポーツ課ほか	公益財団法人高砂市施設利用振興財団との連携	施設管理や実施事業について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	1件	0	0	財団、剣道連盟、美術協会が連携し、武蔵・伊織児童絵画・書道展を行った。	A	剣道大会と共に絵画・書道展を開催し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。
62	1-2-2	文化スポーツ課（国際交流）	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣等	外国語の翻訳、通訳ボランティアを募集し、依頼により派遣等を行う。	外国籍の方の日常生活の支援や国際交流に関する公的機関の補助を行う。また、庁内や市内各団体の補助を行う。	登録20人 80件	－	－	医療や教育に関する翻訳、通訳業務（130件）を行った。	A	翻訳ボランティアの調整、派遣により、市内在住の外国人に対し、支援することができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
63	1-3-5	文化スポーツ課（国際交流）	ALTの招聘に関する支援※ALT：外国語授業の補助を行う外国語指導助手（Assistant of Language Teacher）の略語。	ラトローブ市からALTを招聘するにあたり、教育委員会の支援を行う。	外国語教育の充実及び異文化に対する理解や関心を高めるための支援を行う。	1人	－	－	ラトローブ市から1人のALT（英語指導助手）の受入に関する各種契約事務の通訳等を行った。	A	ラトローブ市からALTを招聘するにあたり、教育委員会の支援を行い、市内学校の外国語教育の充実等を図ることができた。
64	1-3-5	文化スポーツ課（国際交流）	トライやるウィークでの生徒受け入れ	市内中学校より生徒を受け入れ、国際交流の仕事について学ぶ機会を提供する。	国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高める。	―	－	－	受入の調整を図っていたが、姉妹都市への訪問事業の日程と重なり、受入が出来なくなった。	B	市内中学生の国際理解への関心を高めるため、受入の調整を図っていたが、調整がつかず受入が困難となった。
65	1-3-5	文化スポーツ課（国際交流）	子どもインターナショナルデイキャンプ（播磨町・稲美町との合同事業）	小学生を対象にしたキャンプを実施する。	他地域の子どもやALTと共に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供する。	10人	－	－	他地域の子どもやALTと共にキャンプを計画していたが、台風のため中止となった。	A	27人の小学生の参加応募があったが、台風のため、中止となった。
66	3-2-1	文化スポーツ課（国際交流）	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	0	0	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載した。	A	イベント情報を適時更新し、掲載することによりイベントへの参加者を増やすことができた。
67	3-2-4	文化スポーツ課（国際交流）	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	－	－	通信を年4回発行し、国際交流協会の活動状況を掲載し、会員や市内関係各所に配布した。	A	通信を年4回発行して、市内関係各所に配布し、国際交流協会の活動状況の周知を図った。
68	4-2-3	文化スポーツ課（国際交流）	ラトローブ・デイ～国際交流バーベキュー～	日本人と在日外国人との交流バーベキューを行う。	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高める。	200人	－	－	在日外国人100人を含む335人の参加者があった。	A	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。
69	4-2-3	文化スポーツ課（国際交流）	国際交流バス旅行	日本人と在日外国人のための1日バス旅行を実施する。	バス旅行を通して、在日外国人との交流の場を提供する。	50人	－	－	外国人6人を含む60人の参加者があった。	A	バス旅行を通して、日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。
70	4-2-3	文化スポーツ課（国際交流）	国際文化交流会（国際交流サロン）	外国籍の人と簡単な英語と日本語で毎回テーマを決めて会話する。	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設ける。	毎月1回のべ120人	－	－	テーマに沿った会話のほかクリスマスサロン等を開催した。（毎月1回、のべ190人参加）	A	外国籍の方と会話することにより、相互の文化交流の機会を設けることができた。
71	4-2-4	文化スポーツ課（国際交流）	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設ける。	毎週2回	－	－	・日本語を学ぶ教室を毎週2回開催した。40人が参加した。	A	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設け、在住外国人へ支援を図ることができた。
72	4-2-4	文化スポーツ課（国際交流）	語学講座（韓国語・英会話・中国語）	日本人対象の語学講座	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設ける。	70人	－	－	韓国語（初級・中級）・英会話・中国語講座を開催した。（85人）	A	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設け、相互の文化を理解するとともに、通訳ボランティアの育成を図ることができた。
73	4-2-4	文化スポーツ課（国際交流）	国際文化交流会（国際交流講演会）	外国人や外国に詳しい人等を講師として招き、講演会等を開催する。	外国文化について学ぶ機会を設ける。	年1回	－	－	国際交流講演会を年1回実施し、のべ40人が参加した。	A	外国文化について学ぶ機会を設け、多文化共生への関心を高めることができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
74	4-2-4	文化スポーツ課（国際交流）	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	海外姉妹都市のラトローブ市を紹介する。	年1回	－	－	ラトローブ市との交流に関するパネル展示を行った。来場者1000人	A	姉妹都市ラトローブ市について学ぶ機会を設け、相互理解を高めることができた。
75	3-1-2	未来戦略推進室（男女共同参画センター）	男女共同参画センターの活用	市民グループ（エッセイグループ）の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループの活動支援のため開催場所の提供を行う。	0	0	毎月１回、開催場所の提供を行った。	A	開催場所の提供を行う等の支援を図り、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。
76	1-3-7	未来戦略推進室　若者・青少年支援担当	夏休み工作教室	小学生を対象に自由木工工作を実施する。	工作を通じて物づくりの楽しさを体験する。	20人	41	40,300	小学生12人が参加し、木工工作を行った。	A	工作を通じて、物づくりの楽しさを体験する機会を提供することができた。
77	1-3-7	未来戦略推進室　若者・青少年支援担当	中学生サイエンスキャンプ	明石高専の教員を講師に招き、中学生を対象にした理数講座を実施する。	理科・数学等の知識・理解を深め、活用する能力を磨く。	年1回	0	0	中学生15人が参加し、理数系講座・実験を受けた。	A	通常の授業ではできない実験や解説を受け、理科・数学の知識、理解を深めることができた。
78	1-2-1	未来戦略推進室　若者・青少年支援担当（高砂市子ども会育成会連絡協議会）	子ども会将棋大会	小学生を対象に将棋大会を実施する。	将棋を通して、思考力、判断力、決断力の向上を図る。	年1回	－	－	小学生47人が参加し、将棋を大会を開催した。	A	競技会を通して、専門知識や技術の普及に努め、将棋の対局を通じた交流を図った。
79	1-3-7	未来戦略推進室　若者・青少年支援担当（高砂市子ども会育成会連絡協議会）	子ども会リーダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年4回	－	－	延べ人数小学生111人、中学生34人が参加し、体験活動（屋台運営等）を通して交流を深めた。	A	西日本豪雨のため7月の研修会が中止になったが、3回の研修を通して、小・中学生が交流を深め、伝統文化に親しむ機会を提供した。
80	1-3-7	未来戦略推進室　若者・青少年支援担当（各地区青少年健全育成協議会）	青少年健全育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	2,600	2,600,000	異世代交流事業として三世代ふれあいまつり（とんど等）を実施した。	A	地域に続く伝統行事に参加し、異世代交流を図ることで、青少年が地域の文化に親しみ、関心を高めることができた。
81	2-1-5	青少年センター	子ども見守り放送	小学生低学年児童の下校時間に合わせて、月の沙漠のメロディを防災行政無線で放送し、見守り活動時刻を知らせる。	児童の見守り活動時刻を知らせるとともに、本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰する。	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	0	0	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	A	高砂ゆかりの人物である佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。
82	1-3-3	子育て支援課（子育て支援センター）	未就園児親子サークル活動	「体験保育らんらん」や「すこやかグループ」の活動を通して子育てサークルを育成する。	サークル活動の中で季節の伝統行事やわらべ歌等の伝承遊びに触れ、興味や関心を高める。	体験保育1回 すこやかグループ5回	－	－	体験保育1回 すこやかグループ5回	A	子育てサークルを育成する活動の中で、季節の伝統行事やわらべうた等の伝承遊びを行うことにより。興味を深めることができた。
83	1-3-3	子育て支援課（子育て支援センター）	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各事業の中で季節行事や伝統的な遊びを取り入れて実施する。	つどいの広場193回 遊びのキャラバン15回 サークル交流会5回	－	－	つどいの広場192回 遊びのキャラバン14回 サークル交流会5回	A	各事業の中で親子で季節行事や伝統的な遊びを取り入れ、実施したことにより、興味を深めることができた。
84	1-3-4	子育て支援課（子育て支援センター）	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。	年間24回	－	－	おはなしルーム24回	A	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しむことで、絵本への興味を深めることができた。
85	1-1-3	子育て支援課（子育て支援センター）	ママボランティア講座	ママボランティア講座を実施する。	ママボランティア講座の中で、わらべうたや手遊び等、伝統文化を利用した子育てを学ぶ。	1回5人	0	0	年2回の講座を実施し、13名のボランティアを育成した。	A	わらべうた等伝統文化を活用した子育ての方法を教え、子どもたちが文化に親しむよう機会の充実を図ることができた。
86	1-1-2	幼児保育課（保育所・こども園）	伝承遊び、祭りごっこ等	わらべうた遊びやこま、かるた遊び、凧づくりのほか、屋台やみこしを作り、お祭りごっこをする。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	－	－	保育の中で、凧づくり等の伝承遊びや祭りごっこを行った。	A	保育を通して、遊びながら子供たちに伝統文化に触れ親しんでもらうことができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
87	1-1-2	幼児保育課（保育所・こども園）	保育園での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、身近な伝統文化に触れる。	楽しく伝統文化を知る。	－	－	保育の中で、地域の史跡や民話に関わる場所を散歩した。	A	保育を通して、地域の史跡等に実際に訪れ、関心を高めることができた。
88	1-1-2	幼児保育課（保育所・こども園）	地域の民話や歌を取り入れた行事	運動会、音楽会、生活発表会等の行事で民話やわらべ歌を取り入れる。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	－	－	運動会、音楽会、生活発表会等で民話等を取り入れ、行事を行った。	A	行事の開催を通して、楽しみながら子供たちに伝統文化に触れ、親しんでもらうことができた。
89	1-2-3	幼児保育課（保育所・こども園）	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	伝統や文化に触れる機会を持つ。	－	－	保育の中で、地域の高齢者等から、伝承遊び等を教えてもらった。	A	地域の高齢者の方が講師となり、子どもたちが地域の文化に親しめる機会を提供することができた。
90	1-3-1	幼児保育課（保育所・こども園）	保育活動（音楽会、生活発表会等）	保護者や地域の人を招待し、音楽に親しんだり、劇遊びをする。	園の行事を通じて、日常的に文化に触れる機会を増やす。	－	－	－	音楽会や生活発表会の中で、音楽に親しんだり、劇遊び等を行った。	A	園の行事を通じて、日常的に子供たちが、文化に触れ、親しんでもらうことができた。
91	1-3-1	幼児保育課（保育所・こども園）	各種イベントでの園児の作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむ機会を与える。	－	－	－	各種イベントでの園児の作品展示を行った。	A	各種イベントで、園児のの作品を展示することで、芸術文化に親しんでもらうことができた。
92	1-3-1	幼児保育課（保育所・こども園）	子育ち応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。 ・地域の民話の読み聞かせや、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊ぶ。	市内の就学前のこども達にふるさとのことを知り、体で表現する機会を与える。	年１回	－	－	子育ち応援フェアにて、地域の歴史文化の継承に取り組んでいる行事の紹介や地域の民話の読み聞かせを行った。	A	フェアを通じて、子育ての応援を行うとともに、市内の就学前のこども達にふるさとの歴史や文化の伝承の大切さを伝えることができた。
93	3-1-3	幼児保育課（保育所・こども園）	県民交流広場での作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場に利用する。	－	－	園児の制作した作品や絵を県民交流広場で展示を行った。	A	身近なコミュニティ施設をの発表の場として活用し、園児たちに芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。
94	3-1-8	幼児保育課（保育所・こども園）	企業主催の芋掘り	保育園・幼稚園・こども園・小学校・児童学園が合同で、芋の苗植えや収穫を体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	－	－	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験した。	A	地域企業の協力を受け、文化活動の推進を図ることができた。
95	5-1-5	幼児保育課（保育所・こども園）	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつの献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、地域活性化につなげる。	高砂の特産品を取り入れることで、地域活性化を促進する。	－	－	保育園の日常的な給食や食育行事の中で高砂特産品を取り入れた。	A	保育園の日常的な給食や食育行事の中で、高砂の特産品を活用することで、域活性化を促進することができた。
96	3-3-2	障がい・地域福祉課	障害者交流事業補助金	障がい者とその他の市民とが交流して行うスポーツ及びレクリエーション活動等の事業に対し、補助金を交付する。	障がい者に対する理解と認識を深め、障がい者の福祉の増進を図る。	1件	600	541,258	2団体が実施した交流事業に対し、補助金を交付した。	A	交流事業の開催を支援し、障がい者に対する理解を認識を深め、障がい者の福祉の増進を図ることができた。
97	1-3-7	環境政策課	環境にやさしい農業体験	市内の公立こども園、保育園、幼稚園を対象に緑肥を利用した環境にやさしい田んぼで、田植えや稲刈り体験を実施する。	環境にやさしい農業を体験するにより、環境保全の意識の向上を目指す。	年2回	830	760,521	市内の公立こども園、保育園、幼稚園の5才児を対象に田植え体験と稲刈り体験を実施し、環境意識の向上を図った。 （田植え体験） 232人 （稲刈り体験） 440人	A	こども自らが、緑肥を利用した田んぼで田植えや稲刈りを体験することにより、より環境意識の向上に役立つことができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
98	1-3-7	環境政策課	自然観察会	小学生の親子を対象にため池周辺散策やため池の観察をし、建築残材を使用した木工教室を実施する。	自然観察や、建築残材を使用した木工教室と通じて、環境保全の意識向上を目指す。	年1回	29	20,352	市内の小学生の親子31人が参加し、森林やため池の環境についての学習や木工工作をし、環境意識向上を図った。	A	実際にため池の生物を観察したり、建築残材を利用した工作を体験することにより、環境意識の向上に役立つことができた。
99	1-3-7	環境政策課	稚貝放流体験と環境学習	市内の公立こども園、幼稚園、保育園を対象に、稚貝の放流体験や瀬戸内の漁業について学ぶ。	身近な瀬戸内と触れ合うことで、豊かで美しい里海として保全する意識の向上につなげる。	年1回	141	143,400	市内の公立こども園、保育園、幼稚園の3園の4才児（58人）を対象に身近な沿岸の環境に触れることにより、環境意識の向上を図った。	A	身近な沿岸のゴミの状況を観察したり、生物に触れながら学習をすることで、環境意識の向上に役立つことができた。
100	3-1-3	産業振興課	イベント時に企業の敷地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント等の開催を支援する。	2件	－	－	「万灯祭」開催時、企業の敷地や市の公共施設を活用した。	A	企業の施設や公共施設を活用し、イベント等を開催し、地域の活性化に寄与することができた。
101	1-1-1	産業振興課	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承及び新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援（年1回以上）	－	－	「結びの石彫シンポジウムin高砂」を開催した。（H30.11.1～H31.2.28）	A	6人の石彫家による作品を展示することにより地場産業である竜山石のPRを図ることができた。
102	2-2-7	産業振興課	日本三奇観光パートナーシップ	高砂市観光交流ビューローと連携・協力し、日本三奇（宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」）をイベント等でPRする。	3市町の観光関係団体が連携した取組みを行うことによって日本三奇（宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」）をPRする。	市外のイベントに参加しPRする。（年1回以上）	－	－	各種観光PRの機会に日本三奇のパンフレット配布を行った。　生石神社観光客入込数45,500人（H29　45,030人）	A	各種観光PRの際に、日本三奇のパンフレットを配布することにより。PRを図ることができた。
103	3-3-5	産業振興課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等地元行事実施時に企業との連携を図る。	1件	0	0	たかさご万灯祭において、カネカ、三菱製紙、但陽信用金庫等地元企業が参加した。	A	行事等を通じて企業との連携が図り、イベントの充実を図ることができた。
104	5-2-2	産業振興課	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	－	24,803	27,012,015	高砂ﾌﾞﾗﾝﾄﾞの記念品の追加や見直しを行い、寄附件数2,388件、寄付金額は55,296,000円となり、前年度比約35%増となった。	A	より多くの寄附者に対して高砂の名産品の魅力を発信することにより、市の地域経済への支援と高砂市のPRを図ることができた。
105	2-2-8	産業振興課（アートタウンプロジェクト研究会）	アートタウンプロジェクト研究会	・空き家、空き店舗を利用したイベントの情報交換をする。 ・文化財や文化資源の利活用について協議する。	空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行い、まちの活性化につなげる。	月1回開催	－	－	毎月会議に出席し、空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行った。	A	毎月、情報交換を行うことにより、まちの活性化につなげることができた。
106	3-2-4	産業振興課（観光交流ﾋﾞｭｰﾛｰ）	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1～2回発行	－	－	高砂市観光交流ビューローと連携し、情報誌を発行した。（年1回発行）また、県内道の駅、山陽沿線駅などに設置した。	A	観光情報誌を発行し、市内の情報を市内外に広く発信することができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
107	5-1-3	産業振興課（観光交流ﾋﾞｭｰﾛｰ）	観光マップ（ガイドブック）	高砂市のPRや誘客を図るため、観光協会と共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	－	－	－	観詰マップ等を作成し、各種イベントで配布し、市のPRを行った	A	観光マップを発行し、各種イベントで配布し、市内の情報を市内外に広く発信することができた。
108	5-1-4	産業振興課（観光交流ﾋﾞｭｰﾛｰ）	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合の象徴（ランドマーク）の構築を図る。	夫婦和合の象徴（ランドマーク）の構築	－	－	水引細工のワークショップを実施した(年1回) 観光情報誌「観詰」に結びのまち伝説を掲載した。	B	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築までにはいたらなかったが、夫婦和合・結びのまちとしてPR活動を行い、市内外に発信することができた。
109	5-2-3	産業振興課（市内商業者・商工会議所）	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	－	－	－	高砂あなごマーケティング研究会等の会議に参加し、高砂あなごのPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより高砂市のPRが図ることができた。
110	4-1-2	産業振興課（高砂観月能の会）	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能開催を支援する。	1回	－	－	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。来場者約900人	A	多くの人が高砂観月能を鑑賞し、謡曲「高砂」ゆかりの地のPRが図れた。
111	3-1-7	産業振興課（たかさご万灯祭実行委員会）	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	1,500	1,500,000	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。来場者約55,000人	A	万灯祭を開催し、市内外からの来場者に高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図ることができた。
112	4-1-2	産業振興課（たかさご万灯祭実行委員会）	たかさご万灯祭（再掲3-1-7）	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	1,500（再掲）	1,500,000（再掲）	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。来場者約55,000人	A	万灯祭を開催し、市内外からの来場者に高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図ることができた。
113	5-2-1	産業振興課（高砂物産協会）	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	－	－	－	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちちりで販売し、高砂市をPRした。	A	観光案内所ちちりで地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。
114	5-2-2	産業振興課（高砂物産協会）	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちちりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	－	－	－	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちちりで販売し、高砂市をPRした。	A	観光案内所ちちりで地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。
115	5-3-4	産業振興課（高砂市フィルムコミッション）	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域・観光・経済の発展に繋げる。	1件	－	－	ロケ地誘致用パンフレットを作成し、制作会社などに送付した。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行い、高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。
116	4-1-1	産業振興課（高砂市フィルムコミッション）	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを紹介し、誘客に繋げるとともに地域の活性化を図る。	－	－	－	ロケ地誘致用パンフレットを作成し、制作会社などに送付した。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行い、高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
117	1-3-1	まちづくり（管理課）	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う。	交通安全啓発	年１回	19	19,000	市内各小学校から287点の応募があり、審査会で選考、38点を選考し大型商業施設で掲示し、内8点について市民大会で表彰を行った。	A	ポスターの募集を行い、交通安全ポスターを大型商業施設で掲示し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、交通安全意識の高揚と交通ルールの遵守を啓発することができた。
118	1-3-1	まちづくり（建設課）	花と緑の写生コンクール	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生を対象に、花や緑への関心を高める。	年１回	250	279,320	年1回実施し、1,780点の出品があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、花や緑への関心を高めることができた。
119	1-2-1	都市政策課	景観アドバイザー派遣制度（県）	県の制度の利活用の推進に努める。	県の制度の利活用の推進のためPRを図る。	要請による	－	－	要請がなかった。	－	今年度は、要請がなかった。今後も、県の制度の利活用の推進のためPRを図っていく。
120	1-3-7	都市政策課	まちづくり学習	総合的な学習の時間においてまちづくり学習を行う。	まちづくり学習の推進を図る。	依頼に応じて	－	－	依頼がなかった。	－	今年度は、要請がなかった。今後も、まちづくり学習のPRを図っていく。
121	2-2-4	都市政策課	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	景観まちづくりを推進する。	届出に応じて	19	18,594	景観の形成等に関する条例による届出件数　13件	A	条例に基づき、届け出を受理し、高砂町の景観まちづくりの推進を図ることができた。
122	3-2-4	都市政策課	みなとまちづくり瓦版	瓦版を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	みなとまちづくり瓦版を発行し、活動等をPRする。	瓦版第12号の発行	740	633,236	瓦版第12号を発行し、市ホームページに掲載した。	A	みなとまちづくり瓦版の発行により、活動等を広くPRすることができた。
123	3-2-4	都市政策課	高砂堀川再発見地図	再発見地図を配布し、高砂町の史跡、旧跡等をPRする。	高砂町の史跡、旧跡等の情報を市内外に発信することにより高砂町をPRする。	随時	740（再掲）	633,236（再掲）	再発見地図を市ホームページに掲載し、高砂町のPRを行った。	A	高砂町の史跡、旧跡等の情報提供を行い、市内外に高砂町のPRを図ることができた。
124	1-1-1	都市政策課（荒井ふるさと再発見し隊、タウントレイル伊保）	歴史学習会	荒井、伊保で地元学習会を設立し、タウンウォッチング、学習会等を行う。	地元の歴史学習会の支援に努める。	荒井8回 伊保1回	－	－	荒井11回 伊保0回	B	一部目標は未達成だったが、地元住民による学習会を実施し、人材の育成を図ることができた。
125	3-1-3	市民病院	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家族の方に癒しを提供すること。	年3回実施	0	0	年3回実施し、用意した座席数分の参加者があった。 ※7/6、12/21、3/22	A	病院ロビーを活用し、患者やそのご家族の方を癒し、芸術に親しむ機会を提供することができた。
126	2-2-7	消防（総務課）	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用し、消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、文化観光資源として保存、活用を図る。	1階は水防倉庫として使用し、2階は消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、来館者数を昨年度より約10%のアップを目標とする。	158	125,507	14日開館し、486人の来館者がありました。約94%が万灯祭での集客であった。	B	常時開館が不可能となり、見学依頼及びイベント時のみ開館した。また、認知度などが低いことから、来館者数も低迷している。今後も、消防の歴史を継承する文化観光資源として活用を図っていく。
127	1-3-1	消防（予防課）	防火ポスター	ポスターの募集を行う。	火災予防啓発	各小学校10点・計100点	74	64,000	市内小学校から291点の応募があり、各小学校及び消防本部で選考し、消防長、教育長、防火協会長賞の各1点、そして入選、佳作を各10点選んだ。	A	ポスターの募集を行い、優秀な作品を表彰するとともに、アスパ高砂にて掲示し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、原画として防火ポスターに採用したことで火災予防啓発ができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
128	1-1-2	生涯学習課	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	0	－	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。マガタマ作り50名、石割体験40名、高砂染め体験28名、計118名が参加した。	A	親子一緒に歴史体験を行うことで、高砂市の文化財について知ってもらうことができた。また、地域にある文化財への興味関心を抱くきっかけを与えることができた。
129	1-1-2	生涯学習課	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近なくらしを学習する機会となる。	全小学校	0	－	民具講習会 市内6校から11名参加 民具貸出6校、歴史民俗資料室見学1校	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。
130	1-1-2	生涯学習課	放課後子ども教室	放課後や週末等に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、文化活動等を通して地域住民との交流を図る。	子どもが安全・安心して活動できる場の確保	学習の場、体験の場を提供する。	4,146	4,026,284	各小学校で拠点を設け、実施した。年間413回延べ12,916人が参加した。	A	子どもが安全・安心して学習と体験の場を設け、地域住民との文化活動を通して、ふるさとの文化に親しんでもらうことができた。
131	1-2-1	生涯学習課	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	263	119,454	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。
132	1-3-7	生涯学習課	放課後子ども教室（再掲1-1-2）	放課後や週末等に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、文化活動等を通して地域住民との交流を図る。	子どもが安全・安心して活動できる場の確保	学習の場、体験の場を提供する。	4146（再掲）	4,026,284（再掲）	各小学校で拠点を設け、実施した。年間413回延べ12,916人が参加した。	A	子どもが安全・安心して学習と体験の場を設け、地域住民との文化活動を通して、ふるさとの文化に親しんでもらうことができた。
133	2-1-1	生涯学習課	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	0	0	登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。
134	2-1-3	生涯学習課	申義堂の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,087	989,749	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,189人、団体1,045人、計3,234人	A	指定文化財を活用し、一般公開や万灯祭時のワークショップ等を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた
135	2-1-3	生涯学習課	旧入江家の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家 年1回公開	2,343	2,330,562	入江家公開の見学会を年2回開催し、9月22日136人、11月3･4日182人、計318人の参加があった。	A	指定文化財を活用し、夜間の公開と11月初旬に定期公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた
136	2-2-1	生涯学習課	市史に関する歴史的資料の収集、保存、整理	現存する歴史的資料の調査・収集を行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり収集した資料を、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集	0	0	3か年度の調査成果をまとめた工楽家文書調査報告書を刊行した。	A	歴史的資料を調査・整理し、報告書を刊行することで、工楽家に関する新しい事実を、広く市民に対して情報提供することができた。
137	2-2-3	生涯学習課	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱（案内板）を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	0	0	新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	－	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
138	2-2-7	生涯学習課	文化資源（石の宝殿・竜山石切場）の保存、活用	史跡保存活用計画に基づき、文化財の保存活用を図るため、整備計画を策定する。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡保存整備計画の策定	1,510	1,284,386	史跡整備基本計画に基づき、生石神社が実施する次年度の工事設計や史跡整備工事の実施を補助した。	A	史跡整備基本計画に基づき、具体的な史跡の保存活用の推進を図ることができた。
139	2-2-7	生涯学習課	工楽松右衛門旧宅保存整備事業	市指定史跡の工楽松右衛門旧宅を保存整備するための改修を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全する。	施設内展示と講演会開催	14,243	12,537,152	開館イベントや施設を周知するイベントを実施し、施設内の展示を整備した。 シンポジウム（2回）200人、講演会(2回)90名、計290名	A	施設内の展示を整備、開館イベントやシンポジウムの開催により、歴史的資源の保全、再現と歴史的建造物の効果的な保存活用を推進することができた。
140	3-1-3	生涯学習課	申義堂の活用（再掲2-1-3）	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,087（再掲）	989,749（再掲）	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,189人、団体1,045人、計3,234人	A	指定文化財を活用し、一般公開や万灯祭時のワークショップ等を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた
141	3-1-3	生涯学習課	旧入江家、の活用（再掲2-1-3）	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家 年１回公開	2,343（再掲）	2,330,562（再掲）	入江家公開の見学会を年2回開催し、9月22日136人、11月3･4日182人、計318人の参加があった。	A	指定文化財を活用し、夜間の公開と11月初旬に定期公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた
142	3-1-3	生涯学習課	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長（歴史文化推進員）を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOME TOWNゼミ（年８回）を実施	1,200	1,200,000	年間31回実施し、437人の参加があった。	A	図書館を活用し、講座やゼミを通して、歴史・文化を自ら学ぶ機会を提供し、地域の歴史・文化への関心を高めることができた。
143	3-2-7	生涯学習課	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定	0	0	団体が一同に会しての連絡調整の場の設定は出来なかったが、個別に情報交換を行った。	B	団体が一同に会しての連絡調整の場の設定は出来なかったが、団体と個別に情報交換を行うことにより、市民の主体的な活動の推進を図ることができた。
144	3-3-1	生涯学習課	文化財審議委員会（再掲1-2-1）	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	263（再掲）	119,454（再掲）	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議した。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。
145	3-3-3	生涯学習課	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて	0	0	承認件数 129件	－	－
146	3-3-6	生涯学習課	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	文化財の保存・整備・活用	5,176	4,808,957	文化財の保存と活用に係る取組みを行った。	A	年度当初の文化財事業計画のとおり、遂行することができた。
147	3-3-6	生涯学習課	工楽松右衛門旧宅保存整備事業（再謁2-2-7）	市指定史跡の工楽松右衛門旧宅を保存整備するための改修を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全する。	施設内展示と講演会開催	14,243（再掲）	12,537,152（再掲）	開館イベントや施設を周知するイベントを実施し、施設内の展示を整備した。 シンポジウム（2回）200人、講演会(2回)90名、計290名	A	施設内の展示を整備、開館イベントやシンポジウムの開催により、歴史的資源の保全、再現と歴史的建造物の効果的な保存活用を推進することができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
148	2-2-2	生涯学習課	図書館運営管理事業（再掲3-1-3）	高砂市立図書館名誉館長（歴史文化推進員）を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOME TOWNゼミ（年8回）を実施	1,200（再掲）	1,200,000（再掲）	年間31回実施し、437人の参加があった。	A	市史を活用した講座やゼミを通して、歴史・文化を自ら学ぶ機会を提供し、地域の歴史・文化への関心を高めることができた。
149	3-3-2	生涯学習課（文化遺産活用観光振興・地域活性化事業実行委員会）	文化遺産を活かした地域活性化事業	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	多くの団体に活用してもらう。	－	－	市内民俗団体23団体の活動に対して、文化庁から補助金交付の決定があった。	A	祭礼などの伝統文化活動の補助金申請事務を支援し、市民主体の活動の支援を図ることができた。
150	5-1-4	生涯学習課（文化遺産活用地域活性化事業実行委員会）	文化遺産を活かした地域活性化事業（再掲3-3-2）	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	－	－	－	市内民俗団体23団体の活動に対して、文化庁から補助金交付の決定があった。	A	祭礼などの伝統文化活動の補助金申請事務を支援し、市民主体の活動の支援を図ることができた。
151	1-2-1	生涯学習課（図書館）	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施（各月2回）	0	0	読み聞かせ活動と勉強会を月に4回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。
152	1-2-1	生涯学習課（図書館）	図書館運営管理事業（再掲3-1-3）	高砂市立図書館名誉館長（歴史文化推進員）を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOME TOWNゼミ（年8回）を実施	1,200（再掲）	1,200,000（再掲）	年間31回の講座及びゼミを実施し、437人の参加があった。	A	講座やゼミを通して、歴史・文化を自ら学ぶ機会を提供し、地域の歴史・文化への関心を高めることができた。
153	1-3-7	生涯学習課（図書館）	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。
154	5-1-5	学務課	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・学校給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	・行事食を通して伝統や歴史を学び地域の食文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の旬を知らせる。	行事食年7回実施。地元の食材は可能な限り使用	0	0	年7回予定の行事食を実施した。 JA兵庫南管内で収穫された野菜を可能な範囲で給食に取り入れることができた。 県内産食材100%の献立を6月に実施した。	A	目標どおり学校給食に行事食や地産地消の献立を取り入れて実施し、地域の特産品の活用を図ることができた。
155	1-1-2	学校教育課	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	0	0	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を16校で実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた。
156	1-1-2	学校教育課	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学校で「ことば」を意識し、意欲的に取り組む。	－	－	各小中学校で俳句等の学習を通して、「ことば」を意識した授業に取り組んだ。	A	学習を通して、児童・生徒の「ことばの力」を育成することができた。
157	1-2-1	学校教育課	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	0	0	市内小・中学校にて、謡曲「高砂」の学習を16回実施した。	A	専門家の指導を受け、謡曲「高砂」の謡いを学ぶことにより。ふるさとの文化に親しみ、関心を高めることができた。
158	1-2-4	学校教育課	学校のクラブ活動への指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師に委託する。	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受ける機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	1,560	1,335,000	中学校の希望に添って13名配置した。	A	外部講師に委託し、専門的な技術や経験を伝えていくことにより、生徒たちの知識や技術の向上を図ることができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
159	1-3-1	学校教育課	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	195	157,004	市内小中学校16校において、芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行った。	A	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高めることができた。
160	1-3-1	学校教育課	合唱コンクール、文化祭	中学校において、合唱コンクール、文化祭を行う。	文化祭や合唱コンクールを計画的に実施することにより、文化に対する興味関心を高める。	文化祭や合唱コンクールを行う。	－	－	市内6中学校において文化祭や合唱コンクールを行った。	A	文化祭や合唱コンクールを計画的に実施することにより、文化に対する興味関心を高めることができた。
161	1-3-5	学校教育課	ALTの招聘 ※ALT：外国語授業の補助を行う外国語指導助手（Assistant of Language Teacher）の略語。	英語圏内からALTを招聘し、各小中学校で授業や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に配置する。	31,345	31,038,345	16小中学校においてALTを6名配置し授業や交流を行った。	A	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持たせ、学習意欲を高める授業が実施できた。
162	2-1-4	学校教育課	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高める。	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に実施する。	0	0	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に実施した。	A	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高めることができた。
163	3-1-8	学校教育課	企業主催行事への参加	保・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	－	－	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験した。	A	地域企業の協力を受け、文化活動の推進を図ることができた。
164	1-1-1	中央公民館	市民教養講座	市民対象に講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	文化関係の回数は未定	170	80,000	夏休みの親子での体験型講座、源氏物語の歴史講座、薬についての健康講座、子育て講座等各分野のおいての講座を開催した。	A	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てることができた。
165	1-2-1	中央公民館	市民教養講座講師支援（再掲1-1-1）	市民対象に講座を開催する。	地域の様々な分野での歴史研究者を活用するとともに、情報提供など講演活動を支援する。	文化関係の回数は未定	170（再掲）	80,000（再掲）	元高等学校の校長先生を招き源氏物語の女性たちについて講演頂いた。	A	地域の歴史研究者を活用し、市民に対して、歴史・文化を学ぶ機会を提供することができた。
166	1-3-1	中央公民館	高砂市少年少女合唱団	小学2年生から中学3年生までの少年少女が、合唱を通じて市の開催する事業等に参加する。	合唱を通じて団員の親睦をはかり、音楽性を高め、情操豊かな少年少女を育成することを目的とする。	定期演奏会を年1回開催し、市民音楽祭、万灯祭などに出演する。	864	864,000	月3回の練習を基本とし、定期演奏会を年1回開催し、市民音楽祭、万灯祭などイベントに7回出演した。	A	活動を通して、芸術・文化に親しみ、団員の音楽性を高めることにより、情操性豊かな少年少女を育成することができた。
167	3-1-6	中央公民館	市民教養講座（再掲1-1-1）	市民対象に講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	文化関係の回数は未定	170（再掲）	80,000（再掲）	夏休みの親子での体験型講座、源氏物語の歴史講座、薬についての健康講座、子育て講座等各分野のおいての講座を開催した。	A	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てることができた
168	3-1-9	中央公民館	展示スペースの紹介	中央公民館展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	災害時の防災意識や石の宝殿の歴史等の展示や講演会が開催された。	A	市民に展示スペース等の活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。
169	3-2-2	中央公民館	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募った。	A	新聞、BAN-BANテレビまたはネット活用し、情報提供することにより、情報の周知を図り、より多くの参加者を募ることができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
170	3-2-3	中央公民館	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、チラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募った。	A	各公民館とその登録グループ、市立図書館、一部病院等でのチラシの配布やポスター掲示の依頼をし、情報提供や周知を行い成果をあげることができた。
171	3-1-1	高砂公民館	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティアで施設慰問も行った。40周年記念コンサートを開催する。	413	412,800	月4回の練習を基本とし、ボランティアで施設慰問も行った。40周年記念コンサートを開催した。	A	市民の文化活動を支援し、音楽に親しむ機会を提供し、市民の文化活動の促進に努めることができた。
172	1-3-7	各公民館	ふれあい広場	地域の子どもを対象として書道教室などの各種教室を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	回数は未定	0	50,000	地区公民館において、各種親子体験学習や三世代輪投げ大会を開催した。	A	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高めることができた。
173	3-1-2	各公民館	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品を展示する。	作品展示により、地域の人に公民館グループ活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館年12回	0	0	通年で各公民館のグループや地域のグループ団体の展示を行い活動の理解を深め交流を図った。	A	中央公民館の1階展示スペースと2階通路・ロビーの展示スペースにおいて登録グループやその他地域の団体の作品展示を行い、活動の理解を深めた。
174	3-1-4	各公民館	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	0	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図れた。	A	各公民館において、二日間にわたり、日頃の活動の成果を発表や、作品展示の場を設けることにより、グループ間や地域との交流を図ることができた。
175	3-1-9	各公民館	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図った。	A	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図ることができた。
176	3-3-2	各公民館	公民館使用料の減免	公民館登録グループ、学校等の使用料を減免する。	使用料を減免することにより、各使用団体の負担軽減を図り、利用の促進をする。	10,000件	0	0	公民館登録グループ・学校等の使用料の減免を行った。	A	使用料を減免し、使用団体の負担軽減を図り、団体活動の支援を図ることができた。
177	1-1-1	教育センター	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。	1,374	1,295,880	120回のカリキュラムの中で、歴史、文化に係る内容を実施し、延人数8,300人が参加した。	A	計画通りカリキュラムを実施することにより、高齢者の教養や生きがいの向上を図ることができた。
178	2-1-3	教育センター	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	曽根、高砂、米田、生石の4回実施する。	0	0	各学年1回、阿弥陀・曽根・高砂・米田の4回の現地での史跡見学を実施した。	A	ボランティアガイドによる現地説明により、各地区の史跡を見学することで、ふるさとの良さを再認識してもらうことができた。
179	3-1-6	教育センター	高齢者大学での講座（再掲1-1-1）	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。	1,374（再掲）	1,295,880（再掲）	120回のカリキュラムの中で、歴史、文化に係る内容を実施し、延人数8,300人が参加した。	A	計画通りカリキュラムを実施することにより、高齢者の教養や生きがいの向上を図ることができた。

一連番号	施策番号	担当課（主催）	30年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目　標	予算（千円）	決算（円）	成果成績	評価	評価説明（特記事項）
180	1-3-1	選挙管理委員会	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	18	8,746	市内小中学校から272点の応募があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、児童、生徒の選挙への関心を高めることができた。
181	1-2-1	各課	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの案内を依頼する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	0		（文化スポーツ課） 「高砂学」活動編にて高砂町ウォークラリーを開催。36名が参加した。	A	クイズ形式のウォークラリーを開催し、地域にある遺跡や文化財等への理解を深め、関心を高めることができた。